

Ⅱ－21

豊島廃棄物等処理事業管理マニュアル

＜目次＞

| | | |
|------|-----------------------|---|
| 第 1 | マニュアルの主旨 | 1 |
| 第 2 | マニュアルの概要 | 1 |
| 第 3 | 各業務間の調整及び管理について | 2 |
| 第 4 | 処理業務の実施に伴い行う業務の調整及び管理 | 5 |
| 第 5 | 連絡・調整会議 | 6 |
| 第 6 | 危機管理・防災について | 6 |
| 第 7 | 情報の公開及び提供について | 7 |
| 第 8 | 見学者への対応について | 8 |
| 第 9 | 管理状況のチェック | 8 |
| 第 10 | 豊島廃棄物等管理委員会 | 9 |

【修正履歴】

| 年 月 日 | 摘 要 | 審 議 等 |
|------------------|--|-------------|
| 平成 17 年 11 月 4 日 | 豊島廃棄物等管理委員会の設置により（仮称）を削除するなどの修正、その他様式の整理と誤字等を修正 | 第 7 回管理委員会 |
| 平成 20 年 3 月 23 日 | 情報表示システムの誤入力時の連絡について、システム上で行うことに訂正 | 第 14 回管理委員会 |
| 平成 21 年 9 月 19 日 | 通常の作業・運転状況であっても、変更によって情報表示される項目に変更が生じる重要な変更については情報提供を行うように変更 | 第 19 回管理委員会 |
| 平成 24 年 7 月 29 日 | 処理対象量の総量管理案について規定 | 第 29 回管理委員会 |
| 平成 26 年 3 月 23 日 | 処理対象量・進捗状況の管理について修正 | 第 34 回管理委員会 |
| | | |
| | | |
| | | |

豊島廃棄物等処理事業管理マニュアル

第1 マニュアルの主旨

1. 「豊島廃棄物等処理事業管理マニュアル」は、県が豊島廃棄物等処理事業（以下「本事業」という。）の事業進捗状況全体を管理するために、総合的に管理する項目、その手順・体制などについてとりまとめたものである。

〔解説〕

豊島廃棄物等処理事業は、処理が確実にこなされるよう

- ① 豊島において実施される各種業務（暫定的な環境保全措置、廃棄物等の掘削・運搬、中間保管・梱包、特殊前処理物の処理と有効利用、高度排水処理）
- ② 豊島廃棄物等の陸上・海上輸送業務
- ③ 直島において実施される業務（中間処理、中間処理に伴い発生する副成物有効利用など）
- ④ 処理業務に伴って実施する各種環境計測やモニタリング、各種作業の労働環境など管理
- ⑤ 異常時緊急時対応
- ⑥ 見学者の対応

などの業務ごとにマニュアルを整備している。

各マニュアルには、業務ごとの運転、維持管理方法や調査方法などその対応が規定されているが、各業務間の調整を要する事項などについては、規定されていない。

そこで、本マニュアルは、各業務間の調整や実施状況のチェックを総括的に実施し、管理できるよう策定するものである。

第2 マニュアルの概要

1. 本事業の管理業務は、豊島廃棄物等管理委員会・健康管理委員会・技術アドバイザーの指導・助言を得て、直島環境センターが行う。
2. 本マニュアルにおいては、以下の5つの事項に整理して規定する。
 - (1) 豊島廃棄物等の処理における業務間の調整及び管理
以下のとおり分類整理して規定する。
 - ①運転管理②維持管理③品質管理④調達管理⑤副成物等の利用管理
 - ⑥処理対象量・進捗状況の管理
 - (2) 豊島廃棄物等処理業務の実施に伴い行う業務の調整及び管理
以下のとおり分類整理して規定する。
 - ①周辺環境管理②健康管理③作業環境管理
 - (3) 危機管理・防災
直島環境センターの危機管理体制や防災訓練の実施計画及び職員らへの防災教育などについて規定する。

(4) 情報の公開及び提供

情報表示システムの運用、入力方法、故障時や点検時の情報公開方法について規定する。

(5) 見学者への対応

見学者の受け入れ体制の整備にあわせて、案内体制や方法などについて規定する。

3. 本マニュアルは、必要に応じて適宜、見直すものとする。

〔解説〕

(1) 「豊島廃棄物等処理業務における業務間の調整及び管理」に関わる事項は、以下のとおり分類整理して記載する。

- ① 運転管理とは、豊島廃棄物等処理事業に係る運転管理を中間処理施設運転管理、掘削・運搬（特殊前処理物処理施設の運転及び中間保管梱包施設の運転を含む）管理、高度排水処理施設の運転管理及び陸上海上輸送の管理の 4 つに分類した上で、それぞれの運転管理に関する事項をいう。
- ② 維持管理とは、各施設の保守点検等の管理に関する事項をいう。
- ③ 品質管理とは、豊島における「廃棄物等の均質化完了判定」、「掘削完了判定」、「特殊前処理物の洗浄完了判定」、「ドラム缶の内容物の確認」、高度排水処理施設の「放流水質」、直島における「熔融スラグの品質」、「熔融飛灰の品質」の管理に関する事項をいう。
- ④ 調達管理とは、各施設で使用する薬剤や掘削現場などで準備する土嚢、ホースなど（以下「副資材等」という。）の管理に関する事項をいう。
- ⑤ 副成物等の利用管理とは、豊島廃棄物等処理事業で発生する副成物等の有効利用に関する事項をいう。副成物等とは、豊島において洗浄完了判定に合格した岩石、金属等や直島における熔融スラグ、熔融飛灰、メタルを指す。
- ⑥ 処理対象量・進捗状況の管理とは、毎年、レーザー測量及び GPS 測量を実施し、密度調査から算定した掘削量と対照して、年度末時点の残存量と掘削量（搬出量）の把握・確認、処理対象量の推計を行うとともに、四半期毎に GPS 測量を実施し、また、必要となった場合は、随時、簡易な光波測量も実施し、密度調査結果から算定した掘削量と対照して、定期的な残存量と掘削量（搬出量）の把握・確認を行う事項をいう。

(2) 「豊島廃棄物等処理業務の実施伴い行う業務の調整及び管理」に関わる事項は、以下のとおり分類整理して記載する。

- ① 周辺環境管理とは、豊島、直島や海上輸送における環境計測やモニタリングなど周辺環境調査に関する事項をいう。
- ② 健康管理とは、県の職員及び各委託業者の作業員の健康管理に関する事項をいう。
- ③ 作業環境管理とは、県の職員及び各委託業者の作業員の作業環境管理に関する事項をいう。

第 3 各業務間の調整及び管理について

1. 各業務間の調整及び各業務の管理については、基本計画に基づき年間及び月間の計画を直島環境センターが作成し行う。その際、基本計画及び年間計画については、管理委

員会の承認を得る。

2. 各施設の運転実績その他の業務の実績は、年間及び月間実績としてとりまとめ、管理委員会に報告し、了承を得る。また、四半期ごとに運転実績を分析して、必要に応じて基本計画及び年度計画の見直しを行なう場合及び大規模な修繕や火災、事故などによって各業務のスケジュールの大幅な変更が必要であり、年間計画などの変更が予見される場合には、管理委員会の承認を得る。
3. 運転管理については、運転管理の週間計画を作成し、各業務の連絡調整を円滑に行うこととする。また、中間処理施設の運転管理、掘削・運搬管理、高度排水処理施設の運転管理及び陸上海上輸送の管理は、それぞれについて、運転計画に沿って運転されていることを各施設から報告される稼働日報により確認することにより行なう。
4. 維持管理については、各マニュアルに沿って行われていることを委託業者から点検実績を提出させ、連絡・調整会議などにおいて定期的に確認する。
5. 品質管理については、定められた責任者が判定を行う。その際、判定基準から外れていた場合や判断が困難である場合には、各マニュアルで特に規定している場合を除き技術アドバイザーの指導・助言を得て適切な処置を行うものとする。その処理については、次回に開催する管理委員会に報告する。
6. 調達管理については、各施設での副資材管理を前年度の実績や本年度の一定期間の実績を勘案して県がまとめて行う。
7. 副成物等の利用管理については、副成物等の出荷（利用）計画、出荷実績などを定めて管理を行う。
8. 処理対象量・進捗状況の管理については、毎年行う測量により算出された年度末時点での残存量に対し、**四半期毎の GPS 測量及び随時行う簡易な光波測量**により算出された掘削量を反映することにより、定期的な残存量と掘削量（搬出量）の把握・確認を行うとともに、その結果を管理委員会に報告する。

[解説]

各種計画及び実績については、様式を定めて作成するものとする。各業務毎に可能な限り様式の統一を図り、一目で把握できるように工夫することとする。なお、想定される必要な様式類は次のとおり。（別添）

- ① 豊島廃棄物等処理事業運転管理等計画表（年度、月度）
 - ② 豊島廃棄物等処理事業運転管理等実績表（年度、月度）
 - ③ 品質管理
- }（様式 1-1～2-3）
- ・ 掘削完了判定調査結果表（様式 3）
 - ・ 均質化完了判定調査結果表（様式 4）
 - ・ 洗浄完了判定試験結果表（様式 5）
 - ・ ドラム缶の内容物の分析結果表（様式 6）
 - ・ 溶融スラグの試験（溶出、品質）結果表（様式 7-1）
 - ・ 溶融飛灰の試験結果表（様式 7-2）
 - ・ 中間処理施設の検査（排ガス、騒音、振動、悪臭、プラント排水）結果表（様式 8-1～8-5）

- ・ 廃棄物（豊島廃棄物、直島一般廃棄物）の性状分析結果（様式 9）
- ・ 判定基準から外れた場合の対応表
- ④ 調達管理
 - ・ 豊島廃棄物等処理事業調達計画及び管理実績表（年度）（様式 10）
- ⑤ 副成物等の利用管理
 - ・ マニフェスト（溶融飛灰）（様式 11）
 - ・ 副成物等の出荷計画及び実績（年度）（様式 12）
- ⑥ 処理対象量、進捗状況の管理
 - ・ 横断面図
 - ・ 立積計算書

なお、各請負業者が作成し提出する書類は、各施設等の運転マニュアルや業務委託契約条項において、次のとおりとなっている。

- ① 運転管理
 - 掘削・運搬
 - ・ 月間運転計画
 - ・ 週間運転計画
 - ・ 運転日報
 - ・ 月間運転実績（週間運転実績を兼ねられるものとする）
 - 中間保管・梱包施設
 - ・ 月間運転計画
 - ・ 週間運転計画
 - ・ 運転日報
 - ・ 月間運転実績（週間運転実績を兼ねられるものとする）
 - 特殊前処理物処理施設
 - ・ 月間運転計画
 - ・ 週間運転計画
 - ・ 運転日報
 - ・ 月間運転実績（週間運転実績を兼ねられるものとする）
 - 陸上・海上輸送
 - ・ 週間運転計画
 - 中間処理施設
 - ・ 月間運転計画
 - ・ 週間運転計画
 - ・ 運転日報
 - ・ 月間運転実績（週間運転実績を兼ねられるもの）
 - 高度排水処理施設
 - ・ 運転日報
 - ・ 月間運転実績

- ・ 週間運転実績
- ② 維持管理
 - 掘削・運搬
 - ・ 月間の点検実績
 - ・ 点検日報（運転日報と兼用可）
 - 中間保管・梱包施設
 - ・ 月間の点検実績
 - ・ 点検日報（運転日報と兼用可）
 - 特殊前処理物処理施設
 - ・ 月間の点検実績
 - ・ 点検日報（運転日報と兼用可）
 - 陸上・海上輸送
 - ・ 週間予定
 - 中間処理施設
 - ・ 月間の点検実績
 - ・ 点検日報（運転日報と兼用可）
 - 暫定的な環境保全措置
 - ・ 点検日報（通常時）
 - ・ 点検日報（異常時、荒天時）
 - 高度排水処理施設
 - ・ 月間の点検実績
 - ・ 点検日報（運転日報と兼用可）
- ③ 品質管理
 - 高度排水処理施設
 - ・ 高度排水処理施設水質管理日報
 - 中間処理施設
 - ・ 日報
- ④ 調達管理
 - 中間処理施設
 - ・ 管理表（副資材品目、管理方法、調達方法を記載）
- ⑤ 副成物等の利用管理
 - 特殊前処理物処理施設、中間処理施設
 - ・ 副成物別発生実績（運転管理様式に併記することも可）

第4 処理業務の実施に伴い行う業務の調整及び管理

1. 周辺環境管理については、「豊島における環境計測及び環境モニタリングマニュアル」、「直島における環境計測及び環境モニタリングマニュアル」、「海上輸送における周辺環境モニタリングマニュアル」に沿って年間計画を策定して、計画的に行う。その際、年間計画は、管理委員会の承認を得る。

2. 健康管理については、各種業務に関する請負業者における健康診断項目など定めた健康管理計画を策定して、健康管理実施状況の管理を行う。
3. 作業環境管理については、「豊島廃棄物等処理事業作業環境管理マニュアル」に沿って作業環境管理計画を策定するとともに、作業環境状況の管理を行う。
4. 健康管理や作業環境管理については、豊島廃棄物等処理事業健康管理委員会の指導・助言を得て、年度計画の策定や健康診断等の実施結果のとりまとめを行う。
5. 周辺環境管理、健康管理及び作業環境管理の実績については管理委員会に報告し了承を得る。

[解説]

各種計画及び実績については、様式を定めて作成するものとする。各業務毎に可能な限り様式の統一を図り、一目で把握できるように工夫することとする。なお、想定される必要な様式類は次のとおり。(別添)

- ① 周辺環境管理
 - ・ 年度計画 (様式 13)
 - ・ 測定結果表 (様式 14)
- ② 健康管理
 - ・ 年度計画 (様式は、健康管理委員会の指導助言を得て作成)
 - ・ 実施状況結果表 (様式は、健康管理委員会の指導助言を得て作成)
- ③ 作業環境管理
 - ・ 年度計画 (様式 13)
 - ・ 測定結果表 (様式 15)

第5 連絡・調整会議

1. 直島環境センターは、各請負者の責任者を集めての連絡・調整会議を開催することにより、請負業者や関係企業などへ週間計画等の周知徹底を行うものとする。

[解説]

連絡・調整会議は、毎週木曜日に直島環境センターで、毎週金曜日に中間保管梱包施設において開催する。参加者は、直島環境センター職員、請負業者の現場責任者(委任された代理人も可)とし、必要に応じて廃棄物対策課、三菱マテリアル等の関係企業及び消防等の関係機関の参加を依頼することとする。異常時・緊急時の場合などは、臨時の連絡・調整会議を開催する。

第6 危機管理・防災について

1. 「異常時・緊急時マニュアル」に沿った対応が速やかに出来るよう常に職員の意識を高めておく必要がある。
2. 防災訓練の方法、実施時期及び職員、作業員への教育に関する計画を定めておくものとする。
3. ひやり・ハット、小規模事故については、発生の都度、速やかに職員及び委託業者から報告させるとともに、報告のあった事例は事例集としてとりまとめ、常に職員らが参考

と出来るよう示しておくこととする。

4. 想定外の急を要する事態が発生した場合には、技術アドバイザーの指導・助言を受けるなど適切に対処するとともに、異常時においては、管理委員会に報告し、その指導・助言を得るものとする。

[解説]

① 異常時等については、「異常時・緊急時対応マニュアル」に基づき対応を行うものであるが、日頃から急な対処にも対応できるよう留意しておく必要がある。

(連絡体制図)

「異常時・緊急時対応マニュアル」に定める連絡体制図を事務所内の目に付きやすいところに掲示し、電話番号等の変更について、常に最新のものに更新することとする。

(荒天時対応)

「暫定的な環境保全措置の施設等に関する維持管理マニュアル」に定める荒天時が予想される際の香川県地方及び岡山県南部の管轄気象台から情報入手方法を定めるとともに、荒天が予想される際の職員の配置及び待機について当番表を作成して管理すること。また、作成（修正後も含む）した当番表は、廃棄物対策課に送付すること。当分の間は、職員の配置及び役割については消防計画で策定したものによることとし、その際の職員を待機させる場所は、直島環境センター及び中間保管・梱包施設とする。

(地震対応)

震度 5 以上の地震が発生した場合は、災害対策本部を設置することとなるが、平時から対策本部の体制を準備しておく。

② 消防及び防災訓練については、実施日時、実施方法、参加者等を記載した実施計画を作成し、廃棄物対策課に提出すること。

また、職員、作業員の防災等の教育に関する実施計画書（様式 16）及び使用する資料、教材等を作成し、廃棄物対策課に提出すること。

③ ひやり・ハット、小規模事故の報告書（様式 17）を作成する。職員及び委託業者は、ひやり・ハット事例や小規模事故発生の都度、状況を報告する。連絡・調整会議で報告し、職員らに注意を喚起させるとともに、報告のあった事例を取りまとめて事例集（様式 18）として編纂し、職員、作業員らの教育用の資料として活用すること。

第 7 情報の公開及び提供について

1. 豊島廃棄物等処理事業の実施状況については、各施設での作業、運転状況や各種測定データを可能な限りリアルタイムで情報の公開を行なう。

2. 情報の公開は情報表示システムで行なう。データ入力は、自動入力を原則とする。項目によっては、手入力による場合もあることから、誤入力がないように複数人が確認することとする。

3. 誤入力が発見された場合には、至急に廃棄物対策課、直島町、豊島住民会議及び玉野市にその旨を FAX で連絡するとともに、その原因の説明を付して訂正入力を行なうこ

と。また、その原因が人為的な過誤である場合には、再発防止のための体制の整備を行なうとともに、顛末を廃棄物対策課に文書で提出すること。

4. 緊急の場合や点検によるシステム停止時には、予め定めた項目を関係者に FAX で送信することにより情報の提供を行なう。
5. 各施設の運転実績その他の業務実績をまとめた月間実績及び年間実績は、管理委員会の了承を得た後、豊島、直島関係者に報告するものとする。
6. 運転実績及び環境計測結果等の実績は、県のホームページにより公表するものとする。

[解説]

- ① 情報表示システムで表示する項目は、別紙 1 のとおりとする。また、各施設での作業、運転状況の変更により、表示している情報に変更が生じる場合は、情報表示システムで、変更内容について情報を提供する。
- ② 情報表示システムにおける手動入力項目のうち毎日の更新が必要なものについては、午前 10 時までに請負業者等に数値データ等を報告させ、午前 11 時までにシステム上で情報提供が可能な状態にする。
- ③ 所長は、手入力の際の誤入力を防ぐため、複数人が確認しながら入力を行うなどの体制を整備しておくこととする。
- ④ 緊急の場合や点検によるシステム停止時には、FAX で廃棄物対策課、直島町、豊島住民会議及び玉野市に連絡すること。(様式 19-1~19-3)
この場合であっても、午前 10 時までに請負業者等に数値データ等を報告させ、午前 11 時までに送信すること。

第 8 見学者への対応について

1. 豊島、直島の見学者への対応については、「見学者対応マニュアル」に沿って、直島町又は豊島住民会議など関係者と協力して対応する。

[解説]

- ① 見学者対応については、豊島においては「豊島における見学者への対応マニュアル」、直島においては「直島における見学者への対応マニュアル」を整備している。これらマニュアルに沿って、地元と協力して対応にあたる必要がある。
- ② 見学者案内の心得、見学者対応の心得等を作製し、十分に案内者に教育しておくこと。
- ③ 説明者によって異なった説明がないよう統一的な説明文を作成して、担当者が交代した際も同じような説明が出来るよう配慮すること。
- ④ 見学者数については、年間の実績を取りまとめ、管理委員会に各施設の運転実績の報告に合わせて提出する。(様式 20)

第 9 管理状況のチェック

1. 管理も含めた事業の実施状況については県の内部機関によるチェック及び第 3 者機関によるチェックを受けるとともに、協議会等を通じて豊島・直島関係者のチェックを受ける。

[解説]

① 直島環境センター事業管理について

直島環境センターは、毎月、委託事業者から月間運転実績に基づき処理量等の書類審査を行うとともに、業務が各マニュアルに沿って適正に実施されているかどうかを検査するものとする。実地検査の頻度は、各業務ごとに月 1 回以上とし、必要に応じて頻度を高めたり、重点項目を定めたりして実施するものとする。

実地検査に当たり、直島環境センターは、検査計画を策定するものとする。また、検査結果は、報告書(様式 21)として取りまとめ廃棄物対策課に提出するものとする。

② 県の内部機関によるチェックについて

直島環境センターは、各業務の月間の計画及び実績を取りまとめ、毎月 10 日までに廃棄物対策課に提出する。

廃棄物対策課は提出された計画及び実績を点検し、疑義がある時は、直島環境センターにその内容を照会するものとする。直島環境センターは照会内容について確認し、補正の必要がある場合は、補正の上、再提出するものとする。

廃棄物対策課は提出された計画に沿って、業務が実施されているかどうかを情報表示システム等のデータなどにより常にチェックするものとする。

また、3 ヶ月に 1 回以上の割合で、請負業者等への指導状況を書類審査等により確認し、必要があると認められる場合には、実地検査を行なって改善させるものとする。その顛末については、直島環境センターで整理し、写しを廃棄物対策課に送付するものとする。

③ 第 3 者機関による外部評価

評価や対応が可能な第 3 者機関に依頼する。

④ 豊島、直島関係者のチェック

管理を含めた事業の進捗状況については、豊島、直島町の関係者に報告するとともに処理に関して協議を行う。

第 10 豊島廃棄物等管理委員会

1. 豊島廃棄物等対策事業に係る主要な施設の運転段階においては、施設の運転管理に関する指導、助言、評価等を得るための豊島廃棄物等管理委員会を置くものとする。

[解説]

運転段階におけるチェックについては、第 3 次香川県豊島廃棄物等処理技術検討委員会の最終報告書において次のとおり記載されている。

第 3 次技術検討委員会最終報告書(追加検討分) 抜粋

1-2. 運転段階におけるチェック体制

運転段階におけるチェックは、その一例として図 2-2 (省略) に示す体制で実施することが考えられる。すなわち、

- ① 技術専門家を含めた管理委員会(仮称)を組織する。同委員会は事業主体である香

川県から提出される基本計画、年度計画、定期的報告等を審議し、指導・助言・評価を行う。

- ② 管理委員会には、これまでの技術検討委員会と同様、豊島ならびに直島関係者が傍聴し、意見を述べるができる。
- ③ 審議のうえ了承された事項は公開される。
- ④ 豊島ならびに直島関係者等はチェックを行うための組織を構築する。
- ⑤ また、環境計測データや運転関連データは月例報告として管理委員会、豊島ならびに直島関係者等及び技術アドバイザーに周知されるとともに、公表される。
- ⑥ さらに、想定外の急を要する事態が発生した場合には、関連分野の知見を有する専門家が技術アドバイザーとして香川県から報告・相談を受け、指導・助言を行う。ただし、第3章で詳述する異常時等の対応は管理委員会の所掌事項である。香川県からの報告・相談及び技術アドバイザーの指導・助言については、すみやかにその内容を豊島ならびに直島関係者に通知する。

なお、管理委員会では、次に示す事項等の資料提出や報告を受け、その審議を行うものと想定される。

- ① 基本計画（事業の開始前）
- ② 年度計画（各年度の開始前）
- ③ 進捗状況に関する定期報告（季節毎など一定期間毎）

また、公表される環境計測データや運転関連データ等には、次に示す事項が含まれる。

- ① 豊島、直島及び豊島と直島間の海上輸送に関する環境計測項目の月間データ等
- ② 豊島における高度排水処理施設や直島における中間処理施設の運転関連項目の月間データ

事業管理マニュアル 様式一覧表

- ・各種業務間の調整及び管理
 - ①豊島廃棄物等処理事業 運転管理等計画表（年度、月度）
 - ②豊島廃棄物等処理事業 運転管理等実績表（年度、月度）
 - 様式 1-1 豊島廃棄物等処理事業 運転計画及び実績（掘削・運搬）
 - 1-2 豊島廃棄物等処理事業 運転計画及び実績（中間保管梱包・特殊前処理）
 - 1-3 月間工程表
 - 1-4 アルミ等発生量一覧表
 - 1-5 豊島廃棄物等処理事業 運転実績（太陽運航状況）
 - 2-1 豊島廃棄物等処理事業 高度排水処理事業運転管理業務計画
 - 2-2 豊島廃棄物等処理事業 高度排水処理事業運転管理業務実績
 - 2-3 豊島廃棄物等処理事業 高度排水処理事業運転管理業務運転管理月報
 - ③品質管理
 - 3 掘削完了判定調査結果表
 - 4 均質化完了判定調査結果表
 - 5 洗浄完了判定試験結果表
 - 6 ドラム缶の内容物の分析結果表
 - 7-1 溶融スラグの試験（溶出、品質）結果表
 - 7-2 溶融飛灰の試験結果表
 - 8-1 中間処理施設の検査結果表 排ガスデータ
 - 8-2 中間処理施設の検査結果表 騒音データ
 - 8-3 中間処理施設の検査結果表 振動データ
 - 8-4 中間処理施設の検査結果表 悪臭分析結果
 - 8-5 中間処理施設の検査結果表 プラント排水分析結果
 - 9 廃棄物（豊島廃棄物、直島一般廃棄物）の性状分析結果
 - ④調達管理
 - 10 豊島廃棄物等処理事業 調達計画及び管理実績表（年度）
 - ⑤副成物等の利用管理
 - 11 マニフェスト（溶融飛灰）
 - 12 副成物等の出荷計画及び実績（年度）
- ・処理業務の実施に伴い行う業務の調整及び管理
 - ①周辺環境管理、③作業環境管理
 - 13 直島環境センターにおける環境調査等予定表
 - ①周辺環境管理
 - 14 （環境計測・周辺環境モニタリング）調査結果
 - ③作業環境管理
 - 15 作業環境測定結果報告書
 - 15-2 地下水観測井水位記録簿
- ・危機管理、防災
 - 16 防災（消防）訓練・教育実施計画及び実績表
 - 17 ひやり・ハット、小規模事故の報告書
 - 17-2 作業改善提案など報告書
 - 18 ひやり・ハット事例集
- ・情報の公開及び提供
 - 19-1 高度排水処理施設稼動状況等 日報
 - 19-2-1 廃棄物掘削状況等 日報
 - 19-2-2 海上輸送作業状況等 日報
 - 19-3 中間処理施設稼動状況等 日報
- ・見学者への対応
 - 20 豊島廃棄物処理事業 見学者受入実績表
- ・管理状況のチェック
 - 21 検査結果報告書

豊島廃棄物等処理事業 平成 年 月度の運転計画及び実績(掘削・運搬)

| 中項目 | 小項目 | 日付 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|----------------|-------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 曜日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 作業実施 | 仮置き土、SD掘削、均質化(m3) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 生石灰混合・養生(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 生石灰 搬入量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 炭酸カルシウム 搬入量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生石灰 使用量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 炭酸カルシウム 使用量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ピット搬入量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特前物収集、運搬 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 場内整備 | 場内整備、散水他 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 重機等整備 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 中項目 | 小項目 | 日付 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 合計 | | |
|----------------|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|--------|-----|
| | | 曜日 | | | | | | | | | | | | | | | | 当月計 | 前月迄の累計 | 総累計 |
| 作業実施 | 仮置き土、SD掘削、均質化(m3) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 生石灰混合・養生(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 生石灰 搬入量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 炭酸カルシウム 搬入量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生石灰 使用量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 炭酸カルシウム 使用量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ピット搬入量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特前物収集、運搬 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 場内整備 | 場内整備、散水他 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 重機等整備 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【特記事項】

豊島廃棄物等処理事業 平成 年 月 年度の運転計画及び実績(中間保管梱包・特殊前処理)

| 中項目 | 小項目 | 日付 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|--------|-------------|----|-------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 曜日 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 切り出し、積込量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 特殊前処理物 | 計画 | 岩石及び コンクリート(t) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 金属物(t) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | 岩石及び コンクリート(t) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 金属物(t) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機器保守点検 | 保守点検(具体的に) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 中項目 | 小項目 | 日付 | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 合計 | | | |
|--------|-------------|----|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|--------|-----|
| | | 曜日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 当月計 | 前月迄の累計 | 総累計 |
| 作業実施 | 切り出し、積込量(t) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 特殊前処理物 | 計画 | 岩石及び コンクリート(t) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 金属物(t) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | 岩石及び コンクリート(t) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 金属物(t) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機器保守点検 | 保守点検(具体的に) | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 計画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 実績 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【特記事項】

平成 年 月度
アルミ等発生量一覧表

| 日 | 鉄 (kg) | アルミ (kg) | 銅 (kg) | 飛灰 (t) |
|----|--------|----------|--------|--------|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |
| 11 | | | | |
| 12 | | | | |
| 13 | | | | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| 31 | | | | |
| 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |

様式1-5

豊島廃棄物等処理事業 平成 年 月度の運転実績(太陽運航状況)

(単位 kg)

| 中項目 | 小項目 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|-----------|------|------|------|----|------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 午前の部 | 直島 | 出港 : | | | | | | | | | | | | | |
| 豊島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 出港 : | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 直島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 午後の部 | 直島 | 出港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 豊島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 出港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 直島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輸送実績 (kg) | 豊島 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 直島 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 中項目 | 小項目 | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 計 |
|-----------|------|------|------|----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| | | | 午前の部 | 直島 | 出港 : | | | | | | | | | | | | | |
| 豊島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 出港 : | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 直島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 午後の部 | 直島 | 出港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 豊島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 出港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 直島 | 入港 : | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輸送実績 (kg) | 豊島 | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 直島 | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 |

【特記事項】

豊島廃棄物等処理事業
高度排水処理施設運転管理業務

平成 年 月度 業務計画

| 日付 | 業務内容 | 見学等、その他 |
|----|------|---------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| 9 | | |
| 10 | | |
| 11 | | |
| 12 | | |
| 13 | | |
| 14 | | |
| 15 | | |
| 16 | | |
| 17 | | |
| 18 | | |
| 19 | | |
| 20 | | |
| 21 | | |
| 22 | | |
| 23 | | |
| 24 | | |
| 25 | | |
| 26 | | |
| 27 | | |
| 28 | | |
| 29 | | |
| 30 | | |
| 31 | | |

※) 記入無き日は、一般業務(設備運転・点検・記録・中央監視等)および、見学者対応とします。

豊島廃棄物等処理事業
高度排水処理施設運転管理業務
平成 年 月度 業務実績

| |
|--|
| |
| |

| 日付 | 業務内容 | 見学等、その他 |
|----|------|---------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | | |
| 8 | | |
| 9 | | |
| 10 | | |
| 11 | | |
| 12 | | |
| 13 | | |
| 14 | | |
| 15 | | |
| 16 | | |
| 17 | | |
| 18 | | |
| 19 | | |
| 20 | | |
| 21 | | |
| 22 | | |
| 23 | | |
| 24 | | |
| 25 | | |
| 26 | | |
| 27 | | |
| 28 | | |
| 29 | | |
| 30 | | |
| 31 | | |

※) 記入無き日は、一般業務(設備運転・点検・記録・中央監視等)および、見学者対応とします。

掘削完了判定調査結果表

| 項目 | | 地点 | | | | | 検出下限値 | 完了判定基準 |
|----------------|---------|-----------------|--|--|-------|--------|--------|----------|
| 溶出試験 | 重金属等 | カドミウム | | | | | 0.001 | 0.01 |
| | | 全アン | | | | | 0.1 | 検出されないこと |
| | | 有機燐 | | | | | 0.1 | 検出されないこと |
| | | 鉛 | | | | | 0.001 | 0.01 |
| | | 六価クロム | | | | | 0.005 | 0.05 |
| | | 砒素 | | | | | 0.001 | 0.01 |
| | | 総水銀 | | | | | 0.0005 | 0.0005 |
| | | アルキル水銀 | | | | | 0.0005 | 検出されないこと |
| | | PCB | | | | | 0.0005 | 検出されないこと |
| | | チウラム | | | | | 0.0006 | 0.006 |
| | | シマジン | | | | | 0.0003 | 0.003 |
| | | チオベンソルブ | | | | | 0.002 | 0.02 |
| | | セレン | | | | | 0.001 | 0.01 |
| | | フッ素 | | | | | 0.08 | 0.8 |
| | | ホウ素 | | | | | 0.1 | 1 |
| | VOCs | ジクロロメタン | | | | | 0.002 | 0.02 |
| | | 四塩化炭素 | | | | | 0.0002 | 0.002 |
| | | 1,2-ジクロロエタン | | | | | 0.0004 | 0.004 |
| | | 1,1-ジクロロエチレン | | | | | 0.002 | 0.02 |
| | | シス-1,2-ジクロロエチレン | | | | | 0.004 | 0.04 |
| 1,1,1-トリクロロエタン | | | | | | 0.1 | 1 | |
| 1,1,2-トリクロロエタン | | | | | | 0.0006 | 0.006 | |
| トリクロロエチレン | | | | | | 0.003 | 0.03 | |
| テトラクロロエチレン | | | | | | 0.001 | 0.01 | |
| 1,3-ジクロロプロペン | | | | | | 0.0002 | 0.002 | |
| ベンゼン | | | | | 0.001 | 0.01 | | |
| 含有試験 | ダイオキシン類 | | | | | — | 1000 | |

様式4

均質化物の分析結果報告書（平成 年度）

| | |
|--------|----------|
| 報告書NO. | |
| 報告者 | |
| 報告日 | 平成 年 月 日 |

| | |
|---------|----------|
| サンプル入手日 | 平成 年 月 日 |
| ロット名 | 年 号 |

分析結果

| | 水分 | 灰分 | 成分（灰中濃度） | | | | 塩基度 | 溶流点 | 土壌比率 |
|-------|----|-------|------------------|-----|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------|-----|-------|
| | | | SiO ₂ | CaO | Al ₂ O ₃ | Fe ₂ O ₃ | (CaO/SiO ₂) | | |
| | % | dry-% | % | % | % | % | — | °C | dry-% |
| サンプル1 | | | | | | | | | |
| サンプル2 | | | | | | | | | |
| サンプル3 | | | | | | | | | |
| サンプル4 | | | | | | | | | |
| 平均 | | | | | | | | | |

注) 土壌比率は、試運転時に作成した灰分値からの算出式を用いて算出

均質化判定

| 分析項目 | 基準 | 設定値 | 判定 |
|---------------------|------------------|------|----|
| 溶流度 | 1350°C以下 | — | |
| 塩基度 | 分析値の平均が設定値の80%以上 | 0.34 | |
| SiO ₂ 濃度 | 分析値間のバラツキ10%以内 | — | |
| 土壌比率 | 35~40% | | |

様式5

平成 年 月 日採取 洗浄完了判定試験結果

| 項目 | サンプリング番号 | | | | 報告下限 (mg/l) |
|---|------------------------------|--|--|--|----------------|
| | 対象物 | | | | |
| | 重量 (kg) | | | | |
| | 搬出場所 | | | | |
| | 浸漬水溶液PH値 | | | | |
| | 目視による洗浄状態 | | | | |
| 項目 | 基準 | | | | |
| カドミウム及びその化合物 | 0.1mg/リットル (カドミウムとして) | | | | 0.01 |
| シアン化合物 | 1mg/リットル (シアンとして) | | | | 0.1 |
| 有機燐化合物 (パチオン, メルパチオン, メチルパチオン及びE P Nに限る。) | 1mg/リットル | | | | 0.1 |
| 鉛及びその化合物 | 0.1mg/リットル (鉛として) | | | | 0.01 |
| 六価クロム化合物 | 0.5mg/リットル (六価クロムとして) | | | | 0.05 |
| 砒素及びその化合物 | 0.1mg/リットル (砒素として) | | | | 0.01 |
| 水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物 | 0.005mg/リットル (水銀として) | | | | 0.0005 |
| アルキル水銀化合物 | 検出されないこと | | | | 0.0005 |
| P C B | 0.003mg/リットル | | | | 0.0005 |
| トリクロロエチレン | 0.3mg/リットル | | | | 0.03 |
| テトラクロロエチレン | 0.1mg/リットル | | | | 0.01 |
| ジクロロメタン | 0.2mg/リットル | | | | 0.02 |
| 四塩化炭素 | 0.02mg/リットル | | | | 0.002 |
| 1,2-ジクロロエタン | 0.04mg/リットル | | | | 0.004 |
| 1,1-ジクロロエチレン | 0.2mg/リットル | | | | 0.02 |
| シス-1,2-ジクロロエチレン | 0.4mg/リットル | | | | 0.04 |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 3mg/リットル | | | | 0.3 |
| 1,1,2-トリクロロエタン | 0.06mg/リットル | | | | 0.006 |
| 1,3-ジクロロプロペン | 0.02mg/リットル | | | | 0.002 |
| チウラム | 0.06mg/リットル | | | | 0.006 |
| シマジン | 0.03mg/リットル | | | | 0.003 |
| チオベンカルブ | 0.2mg/リットル | | | | 0.02 |
| ベンゼン | 0.1mg/リットル | | | | 0.01 |
| セレン及びその化合物 | 0.1mg/リットル (セレンとして) | | | | 0.01 |
| 水素イオン濃度 (p H) | 5.0~9.0 | | | | |
| 生物化学的酸素要求量 (B O D) | 30mg/リットル (日間平均20mg/リットル) | | | | 0.5 |
| 化学的酸素要求量 (C O D) | 30mg/リットル (日間平均20mg/リットル) | | | | 0.5 |
| 浮遊物質質量 (S S) | 50mg/リットル (日間平均40mg/リットル) | | | | 1 |
| ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量) | 5mg/リットル | | | | 1 |
| ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量) | 20mg/リットル | | | | 1 |
| フェノール類含有量 | 5mg/リットル | | | | 0.02 |
| 銅含有量 | 3mg/リットル | | | | 0.3 |
| 亜鉛含有量 | 5mg/リットル | | | | 0.5 |
| 溶解性鉄含有量 | 10mg/リットル | | | | 0.05 |
| 溶解性マンガン含有量 | 10mg/リットル | | | | 0.4 |
| クロム含有量 | 2mg/リットル | | | | 0.2 |
| 弗素含有量 | 15mg/リットル | | | | 0.8 |
| 大腸菌群数 | 日間平均 3,000個 /cm ³ | | | | |
| 窒素含有量 | 120mg/リットル (日間平均 60mg/リットル) | | | | 1 |
| 燐含有量 | 16mg/リットル (日間平均 8mg/リットル) | | | | 0.1 |
| ダイオキシン類 | 2.5pg-TEQ/リットル | | | | |

溶融スラグの試験(溶出、品質)結果表

(平成 年 月 日 ~ 年 月 日)

① 溶出試験

| 項目 | 単位 | 試料採取日 | | ブース | | | | |
|---------------------------|------|--------|-------|-----|--|--|--|--|
| | | 基準値 | / ~ / | | | | | |
| フッ素 | mg/l | 0.8 | | | | | | |
| ホウ素 | mg/l | 1 | | | | | | |
| カドミウム (Cd) | mg/l | 0.01 | | | | | | |
| 鉛 (Pb) | mg/l | 0.01 | | | | | | |
| 六価クロム (Cr ⁶⁺) | mg/l | 0.05 | | | | | | |
| ヒ素 (As) | mg/l | 0.01 | | | | | | |
| 総水銀 (T-Hg) | mg/l | 0.0005 | | | | | | |
| セレン (Se) | mg/l | 0.01 | | | | | | |

② 含有試験

| 項目 | 単位 | 試料採取日 | | ブース | | | | |
|---------------------------|-------|-------|-------|-----|--|--|--|--|
| | | 基準値 | / ~ / | | | | | |
| フッ素 | mg/kg | 4000 | | | | | | |
| ホウ素 | mg/kg | 4000 | | | | | | |
| カドミウム (Cd) | mg/kg | 150 | | | | | | |
| 鉛 (Pb) | mg/kg | 150 | | | | | | |
| 六価クロム (Cr ⁶⁺) | mg/kg | 250 | | | | | | |
| ヒ素 (As) | mg/kg | 150 | | | | | | |
| 総水銀 (T-Hg) | mg/kg | 15 | | | | | | |
| セレン (Se) | mg/kg | 150 | | | | | | |

③ 品質試験

| 項目 | 試料採取日 | | ブース | | | | |
|--------|--------------------|-------------------------|-----|--|--|--|--|
| | 基準値 | / ~ / | | | | | |
| 粒度 | 5mmオーバーの割合が0%であること | | | | | | |
| 磁着物割合 | 金属鉄1%以下 | | | | | | |
| 針状物の確率 | 針状物を含まないこと | | | | | | |
| 骨材的性質 | 絶対比重 | 2.5g/cm ³ 以上 | | | | | |
| | 吸水率 | 3%以下 | | | | | |
| | アルカリシカ反応性の判定 | 利用上支障なし | | | | | |

溶融飛灰の試験結果表

| 項 目 | 単位 | 試料採取日 | |
|----------------|----------|-------|--|
| | | 基準値 | |
| 1号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |
| 2号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |

| 項 目 | 単位 | 試料採取日 | |
|----------------|----------|-------|--|
| | | 基準値 | |
| 1号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |
| 2号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |

| 項 目 | 単位 | 試料採取日 | |
|----------------|----------|-------|--|
| | | 基準値 | |
| 1号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |
| 2号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |

| 項 目 | 単位 | 試料採取日 | |
|----------------|----------|-------|--|
| | | 基準値 | |
| 1号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |
| 2号溶融炉バグフィルター飛灰 | ng-TEQ/g | 1以下 | |

中間処理施設 排ガスデータ

(1号溶融炉)

| 項目 | 単位 | 試料採取日 | | 下限値 |
|--------------|-------------------------|--------------------|-------|-----|
| | | 管理基準値 | 管理目標値 | |
| 二酸化硫黄 | ppm | 20以下 | | |
| 窒素酸化物 | ppm | 100以下 | | |
| 塩化水素 | ppm | 40以下 | | |
| ばいじん | g/m ³ N | 0.02以下 | | |
| 一酸化炭素 | ppm | 30以下 ^{注1} | | |
| ダイオキシン類 | ng-TEQ/m ³ N | 0.1以下 | | |
| カドミウム及びその化合物 | mg/m ³ N | 0.2以下 | | |
| 鉛及びその化合物 | mg/m ³ N | 5以下 | | |
| 水銀及びその化合物 | mg/m ³ N | 20以下 | | |
| 砒素及びその化合物 | mg/m ³ N | 0.25以下 | | |
| ニッケル及びその化合物 | mg/m ³ N | 2.5以下 | | |
| クロム及びその化合物 | mg/m ³ N | 20以下 | | |

(2号溶融炉)

| 項目 | 単位 | 試料採取日 | | 下限値 |
|--------------|-------------------------|--------------------|-------|-----|
| | | 管理基準値 | 管理目標値 | |
| 二酸化硫黄 | ppm | 20以下 | | |
| 窒素酸化物 | ppm | 100以下 | | |
| 塩化水素 | ppm | 40以下 | | |
| ばいじん | g/m ³ N | 0.02以下 | | |
| 一酸化炭素 | ppm | 30以下 ^{注1} | | |
| ダイオキシン類 | ng-TEQ/m ³ N | 0.1以下 | | |
| カドミウム及びその化合物 | mg/m ³ N | 0.2以下 | | |
| 鉛及びその化合物 | mg/m ³ N | 5以下 | | |
| 水銀及びその化合物 | mg/m ³ N | 20以下 | | |
| 砒素及びその化合物 | mg/m ³ N | 0.25以下 | | |
| ニッケル及びその化合物 | mg/m ³ N | 2.5以下 | | |
| クロム及びその化合物 | mg/m ³ N | 20以下 | | |

注1: O₂12%換算値の4時間平均値。

中間処理施設 騒音データ

(平成 年 月 日 ~ 月 日)

(単位: dB(A))

| 時刻 | 時間の区分 | L50 | | L5 | | L95 | | 保証項目 (管理基準値) 評価手法:L5 | 区分 | Leq | |
|-----|-------|-----|--|----|--|-----|--|----------------------------|----|-----|--|
| | | | | | | | | | | | |
| 12時 | 昼 | | | | | | | 65dB(A) | 昼 | | |
| 13時 | | | | | | | | | | | |
| 14時 | | | | | | | | | | | |
| 15時 | | | | | | | | | | | |
| 16時 | | | | | | | | | | | |
| 17時 | | | | | | | | | | | |
| 18時 | | | | | | | | | | | |
| 19時 | 夕 | | | | | | | 60dB(A) | | | |
| 20時 | | | | | | | | | | | |
| 21時 | | | | | | | | | | | |
| 22時 | 夜 | | | | | | | 50dB(A) | 夜 | | |
| 23時 | | | | | | | | | | | |
| 0時 | | | | | | | | | | | |
| 1時 | | | | | | | | | | | |
| 2時 | | | | | | | | | | | |
| 3時 | | | | | | | | | | | |
| 4時 | | | | | | | | | | | |
| 5時 | | | | | | | | | | | |
| 6時 | 朝 | | | | | | | 60dB(A) | | | |
| 7時 | | | | | | | | | | | |
| 8時 | 昼 | | | | | | | 65dB(A) | 昼 | | |
| 9時 | | | | | | | | | | | |
| 10時 | | | | | | | | | | | |
| 11時 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

L50:騒音レベルの中央値、L5, L95:90%レンジ値、Leq:等価騒音レベル

(参考)

| 項目 | 管理基準値 ^{※1} | 騒音規制法の 規制基準 ^{※2} |
|--------------------------------|---------------------|------------------------------|
| 昼間(8:00~19:00) | 65 | 65 |
| 朝(6:00~8:00) 夕(19:00~22:00) | 60 | 60 |
| 夜間(22:00~6:00) | 50 | 50 |

※1 技術検討委員会で決定

※2 第三種区域の規制基準

中間処理施設 振動データ

(平成 年 月 日 ~ 月 日)

(単位: dB)

| 時刻 | 時間の区分 | L50 | | L10 | | L90 | | 保証項目 (管理基準値) 評価手法: L10 |
|-----|-------|-----|--|-----|--|-----|--|---------------------------------|
| 12時 | 昼 | | | | | | | 65dB(A) |
| 13時 | | | | | | | | |
| 14時 | | | | | | | | |
| 15時 | | | | | | | | |
| 16時 | | | | | | | | |
| 17時 | | | | | | | | |
| 18時 | | | | | | | | |
| 19時 | 夜 | | | | | | | 60dB(A) |
| 20時 | | | | | | | | |
| 21時 | | | | | | | | |
| 22時 | | | | | | | | |
| 23時 | | | | | | | | |
| 0時 | | | | | | | | |
| 1時 | | | | | | | | |
| 2時 | | | | | | | | |
| 3時 | | | | | | | | |
| 4時 | | | | | | | | |
| 5時 | | | | | | | | |
| 6時 | | | | | | | | |
| 7時 | | | | | | | | |
| 8時 | 昼 | | | | | | | 65dB(A) |
| 9時 | | | | | | | | |
| 10時 | | | | | | | | |
| 11時 | | | | | | | | |

L50:振動レベルの中央値、L10, L90:80%レンジ値
 定量下限;20dB

(参考)

| 項目 | 管理基準値 ^{※1} | 振動規制法の 規制基準 ^{※2} |
|----------------|---------------------|------------------------------|
| 昼間(8:00~19:00) | 65 | 65 |
| 夜間(19:00~8:00) | 60 | 60 |

※1 技術検討委員会で決定
 ※2 第二種区域の規制基準

中間処理施設 悪臭分析結果

(平成 年 月 日)

単位:ppm(v/v)

| 項目 | 分析結果 | 管理基準値 | 検出限界値 |
|---------------|------|-------|--------|
| アンモニア | | 2 | 0.1 |
| メチルメルカプタン | | 0.004 | 0.0003 |
| 硫化水素 | | 0.06 | 0.001 |
| 硫化メチル | | 0.05 | 0.0003 |
| 二硫化メチル | | 0.03 | 0.0003 |
| トリメチルアミン | | 0.02 | 0.001 |
| アセトアルデヒド | | 0.1 | 0.0005 |
| プロピオンアルデヒド | | 0.1 | 0.0005 |
| ノルマルブチルアルデヒド | | 0.03 | 0.0005 |
| イソブチルアルデヒド | | 0.07 | 0.0005 |
| ノルマルバレールアルデヒド | | 0.02 | 0.002 |
| イソバレールアルデヒド | | 0.006 | 0.002 |
| イソブタノール | | 4 | 0.01 |
| 酢酸エチル | | 7 | 0.01 |
| メチルイソブチルケトン | | 3 | 0.01 |
| トルエン | | 30 | 0.01 |
| スチレン | | 0.8 | 0.01 |
| キシレン | | 2 | 0.01 |
| プロピオン酸 | | 0.07 | 0.003 |
| ノルマル酪酸 | | 0.002 | 0.0001 |
| ノルマル吉草酸 | | 0.004 | 0.0001 |
| イソ吉草酸 | | 0.004 | 0.0001 |

中間処理施設 プラント排水分析結果

| 項目 | 単位 | 試料採取日 | |
|-----|------|---------|--|
| | | 基準値 | |
| pH | — | 5.8～8.6 | |
| BOD | mg/l | 100以下 | |
| COD | mg/l | 100以下 | |
| SS | mg/l | 20以下 | |

直島一般廃棄物

| 項目 | | 単位 | 日付 | | | | | |
|-------|----------------|-------------------|-------|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | |
| ごみの種類 | 1.紙類 | % | | | | | | |
| | 2.布類 | % | | | | | | |
| | 3.ビニール、プラスチック類 | % | | | | | | |
| | 4.皮革類 | % | | | | | | |
| | 5.木、竹、わら類 | % | | | | | | |
| | 6.厨芥類 | % | | | | | | |
| | 7.金属類 | % | | | | | | |
| | 8.陶器類 | % | | | | | | |
| | 9.土石類(5mm以上) | % | | | | | | |
| | 10.土石類(5mm以下) | % | | | | | | |
| 理化学性状 | 嵩比重 | kg/m ³ | | | | | | |
| | 水分 | % | | | | | | |
| | 灰分 | % | | | | | | |
| | 可燃分 | % | | | | | | |
| | 低位発熱量 | | kJ/kg | | | | | |
| | | (kcal/kg) | | | | | | |
| 元素分析 | 炭素(C) | % | | | | | | |
| | 水素(H) | % | | | | | | |
| | 窒素(N) | % | | | | | | |
| | 酸素(O) | % | | | | | | |
| | 硫黄(S) | % | | | | | | |
| | 塩素(Cl) | % | | | | | | |

豊島廃棄物

| 分析項目 | | 単位 | 日付 | | | | | |
|-------|-------|-----------|-------|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | |
| 理化学性状 | 水分 | % | | | | | | |
| | 灰分 | % | | | | | | |
| | 可燃分 | % | | | | | | |
| | 低位発熱量 | | kJ/kg | | | | | |
| | | (kcal/kg) | | | | | | |

産業廃棄物管理票(マニフェスト)A票

| | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|--|------|--|--|--|-------|---|--------|----------|---|--|--|----------------|--|
| 交付年月日 | | 交付番号 | | 整理番号 | | 交付担当者 | 名前 | (印) | | | | | | |
| 事 業 者 (排 出 者) | 氏名又は名称 | | | 事 業 場 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 産 業 廃 棄 物 | <input checked="" type="checkbox"/> 種類 (普通の産業廃棄物) | | | <input type="checkbox"/> 種類 (特別管理産業廃棄物) | | | 数量(及び単位) | 荷姿 | | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 0100 燃えがら <input type="checkbox"/> 0200 汚泥 <input type="checkbox"/> 0300 廃油 <input type="checkbox"/> 0400 廃酸 <input type="checkbox"/> 0500 廃アルカリ <input type="checkbox"/> 0600 廃プラスチック <input type="checkbox"/> 0700 紙くず <input type="checkbox"/> 0800 木くず <input type="checkbox"/> 0900 繊維くず <input type="checkbox"/> 1000 動植物性残さ <input type="checkbox"/> 1100 ゴムくず | | | <input type="checkbox"/> 1200 金属くず <input type="checkbox"/> 1300 ガラス・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 1400 鋳さい <input type="checkbox"/> 1500 がれき類 <input type="checkbox"/> 1600 家畜のふん尿 <input type="checkbox"/> 1700 家畜の死体 <input checked="" type="checkbox"/> 1800 ばいじん <input type="checkbox"/> 1900 13号廃棄物 | | | <input type="checkbox"/> 7000 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 7010 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 7100 強酸 <input type="checkbox"/> 7110 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 7200 強アルカリ <input type="checkbox"/> 7210 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 7300 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 7410 PCB等 <input type="checkbox"/> 7421 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 7422 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 7423 鋳さい(有害) | | | <input type="checkbox"/> 7424 燃えがら(有害) <input type="checkbox"/> 7425 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 7426 汚泥(有害) <input type="checkbox"/> 7427 廃酸(有害) <input type="checkbox"/> 7428 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 7429 ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 7430 13号廃棄物(有害) | | | m ³ | |
| | 産業廃棄物の名称 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 有害物質等 | 処分方法 | | | | | | |
| | 備考・通信欄 | | | | | | | | | | | | | |
| 中間処理 産業廃棄物 | 管理票交付者(処分委託者)の氏名又は名称及び管理票の交付番号(登録番号) <input type="checkbox"/> 帳簿記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | | | | | | | |
| 最終処分 の場所 | 名称/所在地/電話番号 <input type="checkbox"/> 委託契約書記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | | | | | | | |
| 運 搬 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 運 搬 先 の 事 業 場 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 処 分 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 積 又 替 は え 保 管 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 運搬担当者 | 氏名 | | | 運 搬 | 終了年月日 | | 平成 年 月 日 | 有価物拾集量 | 数量(及び単位) | | | | | |
| 処分担当者 | 氏名 | | | 処 分 | 終了年月日 | | 平成 年 月 日 | 最終処分 | 終了年月日 | | | | | |
| 最終処分を 行った場所 | 名称/所在地/電話番号(委託契約書記載の場所にあつては委託契約書記載の番号) | | | 照 合 確 認 | B2票 平成 年 月 日 D 票 平成 年 月 日 E 票 平成 年 月 日 | | | | | | | | | |

排出事業者控

産業廃棄物管理票(マニフェスト)C1票

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|--|--|--|--|------------------|--------------|---|----------|------|---|--|--|----------------|--|
| 交付年月日 | | 交付番号 | | 整理番号 | | 交付担当者 | 名前 | (印) | | | | | | |
| 事 業 排 出 者 | 氏名又は名称 | | | 事 業 場 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 産 業 廃 棄 物 | <input checked="" type="checkbox"/> 種類 (普通の産業廃棄物) | | | <input type="checkbox"/> 種類 (特別管理産業廃棄物) | | | 数量(及び単位) | 荷姿 | | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 0100 燃えがら <input type="checkbox"/> 0200 汚泥 <input type="checkbox"/> 0300 廃油 <input type="checkbox"/> 0400 廃酸 <input type="checkbox"/> 0500 廃アルカリ <input type="checkbox"/> 0600 廃プラスチック <input type="checkbox"/> 0700 紙くず <input type="checkbox"/> 0800 木くず <input type="checkbox"/> 0900 繊維くず <input type="checkbox"/> 1000 動植物性残さ <input type="checkbox"/> 1100 ゴムくず | | | <input type="checkbox"/> 1200 金属くず <input type="checkbox"/> 1300 ガラス・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 1400 鋳さい <input type="checkbox"/> 1500 がれき類 <input type="checkbox"/> 1600 家畜のふん尿 <input type="checkbox"/> 1700 家畜の死体 <input checked="" type="checkbox"/> 1800 ばいじん <input type="checkbox"/> 1900 13号廃棄物 | | | <input type="checkbox"/> 700C 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 701C 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 7100 強酸 <input type="checkbox"/> 7110 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 7200 強アルカリ <input type="checkbox"/> 721C 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 730C 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 7410 PCB等 <input type="checkbox"/> 7421 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 7422 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 7423 鋳さい(有害) | | | <input type="checkbox"/> 7424 燃えがら(有害) <input type="checkbox"/> 7425 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 7426 汚泥(有害) <input type="checkbox"/> 7427 廃酸(有害) <input type="checkbox"/> 7428 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 7429 ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 743C 13号廃棄物(有害) | | | m ³ | |
| | | | | | | | | 産業廃棄物の名称 | | | | | | |
| | | | | | | | | 有害物質等 | 処分方法 | | | | | |
| | | | | | | | | 備考・通信欄 | | | | | | |
| | 中間処理 産業廃棄物 | 管理票交付者(処分委託者)の氏名又は名称及び管理票の交付番号(登録番号) <input type="checkbox"/> 帳簿記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | | | | | | |
| 最終処分 の場所 | 名称/所在地/電話番号 <input type="checkbox"/> 委託契約書記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | | | | | | | |
| 運 搬 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 運 搬 先 の 事 業 場 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 処 分 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 積 又 替 は え 保 管 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 運搬担当者 | 氏名 | | | 受領印 | 運搬 終了年月日 | 平成 年 月 日 | 有価物拾集量 | 数量(及び単位) | | | | | | |
| 処分担当者 | 氏名 | | | 受領印 | 処分 終了年月日 | 平成 年 月 日 | 最終処分 終了年月日 | 平成 年 月 日 | | | | | | |
| 最終処分を 行った場所 | 名称/所在地/電話番号(委託契約書記載の場所にあつては委託契約書記載の番号) | | | | 照 合 確 認 | B2票 平成 年 月 日 | | | | | | | | |
| | | | | | | D 票 平成 年 月 日 | | | | | | | | |
| | | | | | | E 票 平成 年 月 日 | | | | | | | | |

処分業者保存用

産業廃棄物管理票(マニフェスト)D票

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|--|--|--|--|------------------|--------------|---|--------|----------|---|--|--|----------|--|
| 交付年月日 | | 交付番号 | | 整理番号 | | 交付担当者 | 名前 | (印) | | | | | | |
| 事 業 排 出 者 | 氏名又は名称 | | | 事 業 場 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 産 業 廃 棄 物 | <input checked="" type="checkbox"/> 種類 (普通の産業廃棄物) | | | <input type="checkbox"/> 種類 (特別管理産業廃棄物) | | | 数量(及び単位) m ³ | 荷姿 | | | | | | |
| | <input type="checkbox"/> 0100 燃えがら <input type="checkbox"/> 0200 汚泥 <input type="checkbox"/> 0300 廃油 <input type="checkbox"/> 0400 廃酸 <input type="checkbox"/> 0500 廃アルカリ <input type="checkbox"/> 0600 廃プラスチック <input type="checkbox"/> 0700 紙くず <input type="checkbox"/> 0800 木くず <input type="checkbox"/> 0900 繊維くず <input type="checkbox"/> 1000 動植物性残さ <input type="checkbox"/> 1100 ゴムくず | | | <input type="checkbox"/> 1200 金属くず <input type="checkbox"/> 1300 ガラス・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 1400 鋳さい <input type="checkbox"/> 1500 がれき類 <input type="checkbox"/> 1600 家畜のふん尿 <input type="checkbox"/> 1700 家畜の死体 <input checked="" type="checkbox"/> 1800 ばいじん <input type="checkbox"/> 1900 13号廃棄物 | | | <input type="checkbox"/> 700C 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 701C 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 7100 強酸 <input type="checkbox"/> 7110 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 7200 強アルカリ <input type="checkbox"/> 721C 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 730C 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 7410 PCB等 <input type="checkbox"/> 7421 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 7422 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 7423 鋳さい(有害) | | | <input type="checkbox"/> 7424 燃えがら(有害) <input type="checkbox"/> 7425 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 7426 汚泥(有害) <input type="checkbox"/> 7427 廃酸(有害) <input type="checkbox"/> 7428 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 7429 ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 743C 13号廃棄物(有害) | | | 産業廃棄物の名称 | |
| | | | | | | | 有害物質等 | 処分方法 | | | | | | |
| | 備考・通信欄 | | | | | | | | | | | | | |
| | 中間処理 産業廃棄物 | 管理票交付者(処分委託者)の氏名又は名称及び管理票の交付番号(登録番号) <input type="checkbox"/> 帳簿記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | | | | | | |
| 最終処分 の場所 | 名称/所在地/電話番号 <input type="checkbox"/> 委託契約書記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | | | | | | | |
| 運 搬 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 運 搬 先 の 事 業 場 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 処 分 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 積 又 替 は え 保 管 | 名称 | | | | | | | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | | | | | | | |
| 運搬担当者 | 氏名 | | | 運 搬 | 終了年月日 | | 平成 年 月 日 | 有価物拾集量 | 数量(及び単位) | | | | | |
| 処分担当者 | 氏名 | | | 処 分 | 終了年月日 | | 平成 年 月 日 | 最終処分 | 平成 年 月 日 | | | | | |
| 最終処分を 行った場所 | 名称/所在地/電話番号(委託契約書記載の場所にあつては委託契約書記載の番号) | | | | 照 合 確 認 | B2票 平成 年 月 日 | | | | | | | | |
| | | | | | D 票 平成 年 月 日 | | | | | | | | | |
| | | | | | E 票 平成 年 月 日 | | | | | | | | | |

処分業者↓排出事業者

産業廃棄物管理票(マニフェスト)E票

| | | | | | | | | |
|--|--|---|--|---|------------------|--------------|----------|----------|
| 交付年月日 | | 交付番号 | | 整理番号 | | 交付担当者 | 名前 | (印) |
| 事 業 者 排 出 者 | 氏名又は名称 | | | 事 業 場 排 出 場 | 名称 | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | |
| 産 業 廃 棄 物 | <input checked="" type="checkbox"/> 種類 (普通の産業廃棄物) | | | <input type="checkbox"/> 種類 (特別管理産業廃棄物) | | | 数量(及び単位) | 荷姿 |
| | <input type="checkbox"/> 0100 燃えがら | <input type="checkbox"/> 1200 金属くず | <input type="checkbox"/> 7000 引火性廃油 | <input type="checkbox"/> 7424 燃えがら(有害) | | | m | |
| | <input type="checkbox"/> 0200 汚泥 | <input type="checkbox"/> 1300 ガラス・陶磁器くず | <input type="checkbox"/> 7010 引火性廃油(有害) | <input type="checkbox"/> 7425 廃油(有害) | | | 産業廃棄物の名称 | |
| | <input type="checkbox"/> 0300 廃油 | <input type="checkbox"/> 1400 鋳さい | <input type="checkbox"/> 7100 強酸 | <input type="checkbox"/> 7426 汚泥(有害) | | | 有害物質等 | |
| | <input type="checkbox"/> 0400 廃酸 | <input type="checkbox"/> 1500 がれき類 | <input type="checkbox"/> 7110 強酸(有害) | <input type="checkbox"/> 7427 廃酸(有害) | | | 処分方法 | |
| | <input type="checkbox"/> 0500 廃アルカリ | <input type="checkbox"/> 1600 家畜のふん尿 | <input type="checkbox"/> 7200 強アルカリ | <input type="checkbox"/> 7428 廃アルカリ(有害) | | | 備考・通信欄 | |
| | <input type="checkbox"/> 0600 廃プラスチック | <input type="checkbox"/> 1700 家畜の死体 | <input type="checkbox"/> 7210 強アルカリ(有害) | <input type="checkbox"/> 7429 ばいじん(有害) | | | | |
| <input type="checkbox"/> 0700 紙くず | <input checked="" type="checkbox"/> 1800 ばいじん | <input type="checkbox"/> 7300 感染性廃棄物 | <input type="checkbox"/> 7430 13号廃棄物(有害) | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 0800 木くず | <input type="checkbox"/> 1900 13号廃棄物 | <input type="checkbox"/> 7410 PCB等 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 0900 繊維くず | | <input type="checkbox"/> 7421 廃石綿等 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 1000 動植物性残さ | | <input type="checkbox"/> 7422 指定下水汚泥 | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 1100 ゴムくず | | <input type="checkbox"/> 7423 鋳さい(有害) | | | | | | |
| 中間処理 産業廃棄物 | 管理票交付者(処分委託者)の氏名又は名称及び管理票の交付番号(登録番号) <input type="checkbox"/> 帳簿記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | |
| 最終処分 の場所 | 名称/所在地/電話番号 <input type="checkbox"/> 委託契約書記載のとおり <input type="checkbox"/> 当欄記載のとおり | | | | | | | |
| 運 搬 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 運 搬 先 の 事 業 場 | 名称 | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | |
| 処 分 受 託 者 | 氏名又は名称 | | | 積 又 替 は え 保 管 | 名称 | | | |
| | 住所 〒 電話番号 | | | | 所在地 〒 電話番号 | | | |
| 運搬担当者 | 氏名 | | | 運 搬 | 終了年月日 | 平成 年 月 日 | 有価物拾集量 | 数量(及び単位) |
| 処分担当者 | 氏名 | | | 処 分 | 終了年月日 | 平成 年 月 日 | 最終処分 | 平成 年 月 日 |
| 最 終 処 分 を 行 った 場 所 | 名称/所在地/電話番号(委託契約書記載の場所にあつては委託契約書記載の番号) | | | | 照 合 確 認 | B2票 平成 年 月 日 | | |
| | | | | | | D 票 平成 年 月 日 | | |
| | | | | | | E 票 平成 年 月 日 | | |

中間処理業者/最終処分業者↓排出事業者/中間処理業者

中間処理施設からの溶融飛灰送液実績

| | 送液量 (m^3) | スラリー密度 (g/cm^3) | 受入重量 (t) | 換算値 | 流量計 (m^3) | 重量計 (t) |
|------|------------------|------------------------|-------------|-----|------------------|------------|
| 月1日 | | | | | | |
| 月2日 | | | | | | |
| 月3日 | | | | | | |
| 月4日 | | | | | | |
| 月5日 | | | | | | |
| 月6日 | | | | | | |
| 月7日 | | | | | | |
| 月8日 | | | | | | |
| 月9日 | | | | | | |
| 月10日 | | | | | | |
| 月11日 | | | | | | |
| 月12日 | | | | | | |
| 月13日 | | | | | | |
| 月14日 | | | | | | |
| 月15日 | | | | | | |
| 月16日 | | | | | | |
| 月17日 | | | | | | |
| 月18日 | | | | | | |
| 月19日 | | | | | | |
| 月20日 | | | | | | |
| 月21日 | | | | | | |
| 月22日 | | | | | | |
| 月23日 | | | | | | |
| 月24日 | | | | | | |
| 月25日 | | | | | | |
| 月26日 | | | | | | |
| 月27日 | | | | | | |
| 月28日 | | | | | | |
| 月29日 | | | | | | |
| 月30日 | | | | | | |
| 月31日 | | | | | | |

備考

周辺環境モニタリング調査表(1)

平成 年 月 日

| 項目 | 検出 下限値 | 周辺地先海域 | | | 海岸感潮域間隙水 | | |
|-----------------|-----------|--------|------|------|----------|------|------|
| | | St-3 | St-4 | St-8 | St-A | St-B | St-E |
| pH | - | | | | | | |
| COD | 0.5 | | | | | | |
| DO | 0.5 | | | | | | |
| 油分 | 0.5 | | | | | | |
| カドミウム | 0.001 | | | | | | |
| シアン | 0.1 | | | | | | |
| 鉛 | 0.005 | | | | | | |
| 六価クロム | 0.02 | | | | | | |
| 砒素 | 0.005 | | | | | | |
| 総水銀 | 0.0005 | | | | | | |
| 有機燐化合物 | 0.1 | | | | | | |
| アルキル水銀 | 0.0005 | | | | | | |
| PCB | 0.0005 | | | | | | |
| テトラクロロエチレン | 0.0005 | | | | | | |
| トリクロロエチレン | 0.002 | | | | | | |
| ジクロロメタン | 0.002 | | | | | | |
| 四塩化炭素 | 0.0002 | | | | | | |
| 1,2-ジクロロエタン | 0.0004 | | | | | | |
| 1,1-ジクロロエチレン | 0.002 | | | | | | |
| シス-1,2-ジクロロエチレン | 0.004 | | | | | | |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 0.0005 | | | | | | |
| 1,1,2-トリクロロエタン | 0.0006 | | | | | | |
| 1,3-ジクロロプロペン | 0.0002 | | | | | | |
| チウラム | 0.0006 | | | | | | |
| シマジン | 0.0003 | | | | | | |
| チオベンカルブ | 0.002 | | | | | | |
| ベンゼン | 0.001 | | | | | | |
| セレン | 0.005 | | | | | | |
| 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 | 0.01 | | | | | | |
| T-P | 0.003 | | | | | | |
| T-N | 0.05 | | | | | | |
| 亜鉛 | 0.002 | | | | | | |
| 塩化物イオン | - | | | | | | |
| ニッケル | 0.05 | | | | | | |
| モリブデン | 0.007 | | | | | | |
| アンチモン | 0.001 | | | | | | |
| 大腸菌群数(MPN) | 1.8 | | | | | | |
| ダイオキシン類 | - | | | | | | |

水温は℃、pHは単位なし。大腸菌群数はMPN/100ml、
ダイオキシン類はpg-TEQ/L、その他はmg/Lである。

様式14

海上輸送に係る豊島周辺環境モニタリング(水質)調査結果

(調査年月日 平成 年 月 日)

香川県直島環境センター

| 項目 | 検出下限値 | 周辺地先海域 | |
|-----------------|--------|--------|----|
| | | 豊島南海岸 | 直島 |
| pH | - | | |
| COD | 0.5 | | |
| DO | 0.5 | | |
| 油分 | 0.5 | | |
| カドミウム | 0.001 | | |
| シアン | 0.1 | | |
| 鉛 | 0.005 | | |
| 六価クロム | 0.02 | | |
| 砒素 | 0.005 | | |
| 総水銀 | 0.0005 | | |
| 有機燐化合物 | 0.1 | | |
| アルキル水銀 | 0.0005 | | |
| PCB | 0.0005 | | |
| テトラクロロエチレン | 0.0005 | | |
| トリクロロエチレン | 0.002 | | |
| ジクロロメタン | 0.002 | | |
| 四塩化炭素 | 0.0002 | | |
| 1,2-ジクロロエタン | 0.0004 | | |
| 1,1-ジクロロエチレン | 0.002 | | |
| シス-1,2-ジクロロエチレン | 0.004 | | |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 0.0005 | | |
| 1,1,2-トリクロロエタン | 0.0006 | | |
| 1,3-ジクロロプロペン | 0.0002 | | |
| チウラム | 0.0006 | | |
| シマジン | 0.0003 | | |
| チオベンカルブ | 0.002 | | |
| ベンゼン | 0.001 | | |
| セレン | 0.005 | | |
| 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 | 0.01 | | |
| T-P | 0.003 | | |
| T-N | 0.05 | | |
| 亜鉛 | 0.002 | | |
| 塩素イオン | - | | |
| ニッケル | 0.05 | | |
| モリブデン | 0.007 | | |
| アンチモン | 0.001 | | |
| 大腸菌群数(MPN) | 1.8 | | |
| ダイオキシン類 | - | | |

単位:mg/L、ダイオキシン類はpg-TEQ/L

様式14

直島周辺環境モニタリング(水質)調査結果

(調査年月日 平成 年 月 日)

香川県直島環境センター

| 項目 | 検出下限値 | 雨水排水口付近 |
|-----------------|--------|---------|
| pH | - | |
| COD | 0.5 | |
| DO | 0.5 | |
| 油分 | 0.5 | |
| カドミウム | 0.001 | |
| シアン | 0.1 | |
| 鉛 | 0.005 | |
| 六価クロム | 0.02 | |
| 砒素 | 0.005 | |
| 総水銀 | 0.0005 | |
| 有機燐化合物 | 0.1 | |
| アルキル水銀 | 0.0005 | |
| PCB | 0.0005 | |
| テトラクロロエチレン | 0.0005 | |
| トリクロロエチレン | 0.002 | |
| ジクロロメタン | 0.002 | |
| 四塩化炭素 | 0.0002 | |
| 1,2-ジクロロエタン | 0.0004 | |
| 1,1-ジクロロエチレン | 0.002 | |
| シス-1,2-ジクロロエチレン | 0.004 | |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 0.0005 | |
| 1,1,2-トリクロロエタン | 0.0006 | |
| 1,3-ジクロロプロペン | 0.0002 | |
| チウラム | 0.0006 | |
| シマジン | 0.0003 | |
| チオベンカルブ | 0.002 | |
| ベンゼン | 0.001 | |
| セレン | 0.005 | |
| 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 | 0.01 | |
| T-P | 0.003 | |
| T-N | 0.05 | |
| 亜鉛 | 0.002 | |
| ニッケル | 0.05 | |
| モリブデン | 0.007 | |
| アンチモン | 0.001 | |
| 大腸菌群数(MPN) | 1.8 | |
| ダイオキシン類 | - | |

単位:mg/L、ダイオキシン類はpg-TEQ/L

周辺環境モニタリング調査結果(底質)

(調査年月日 平成 年 月 日)

香川県直島環境センター

| 項 目 | 検出 下限値 | 周辺地先海域 | | 海岸感潮域間隙水 | | |
|------------|-----------|--------|------|----------|------|------|
| | | St-3 | St-4 | St-A | St-B | St-E |
| pH | - | | | | | |
| COD | 0.1 | | | | | |
| 硫化物 | 0.01 | | | | | |
| 強熱減量 | 0.1 | | | | | |
| 油分 | 0.1 | | | | | |
| 総水銀 | 0.01 | | | | | |
| カドミウム | 0.1 | | | | | |
| 鉛 | 0.5 | | | | | |
| 砒素 | 0.2 | | | | | |
| シアン | 0.1 | | | | | |
| 銅 | 0.5 | | | | | |
| 亜鉛 | 5 | | | | | |
| ニッケル | 0.5 | | | | | |
| 総クロム | 5 | | | | | |
| 総鉄 | 5 | | | | | |
| 総マンガン | 5 | | | | | |
| PCB | 0.01 | | | | | |
| テトラクロロエチレン | 0.005 | | | | | |
| トリクロロエチレン | 0.02 | | | | | |
| 有機リン化合物 | 0.1 | | | | | |
| ダイオキシン類 | - | | | | | |

pHは単位なし、強熱減量は%、ダイオキシン類はpg-TEQ/g・dry、
 その他はmg/kg・dryである。

様式14

海上輸送に係る豊島周辺環境モニタリング(底質)調査結果

(調査年月日 平成 年 月 日)

香川県直島環境センター

| 項目 | 検出下限値 | 周辺地先海域 | |
|------------|-------|--------|----|
| | | 豊島南海岸 | 直島 |
| pH | - | | |
| COD | 0.1 | | |
| 硫化物 | 0.01 | | |
| 強熱減量 | 0.1 | | |
| 油分 | 0.1 | | |
| 総水銀 | 0.01 | | |
| カドミウム | 0.1 | | |
| 鉛 | 0.5 | | |
| 砒素 | 0.2 | | |
| シアン | 0.1 | | |
| 銅 | 0.5 | | |
| 亜鉛 | 5 | | |
| ニッケル | 0.5 | | |
| 総クロム | 5 | | |
| 総鉄 | 5 | | |
| 総マンガン | 5 | | |
| PCB | 0.01 | | |
| テトラクロロエチレン | 0.005 | | |
| トリクロロエチレン | 0.02 | | |
| 有機リン化合物 | 0.1 | | |
| ダイオキシン類 | - | | |

pHは単位なし、強熱減量は%、ダイオキシン類はpg-TEQ/g・dry、
 その他はmg/kg・dryである。

様式14

直島周辺環境モニタリング(底質)調査結果

(調査年月日 平成 年 月 日)

香川県直島環境センター

| 項目 | 検出下限値 | 雨水排水口付近 |
|------------|-------|---------|
| pH | - | |
| COD | 0.1 | |
| 硫化物 | 0.01 | |
| 強熱減量 | 0.1 | |
| 油分 | 0.1 | |
| 総水銀 | 0.01 | |
| カドミウム | 0.1 | |
| 鉛 | 0.5 | |
| 砒素 | 0.2 | |
| シアン | 0.1 | |
| 銅 | 0.5 | |
| 亜鉛 | 5 | |
| ニッケル | 0.5 | |
| 総クロム | 5 | |
| 総鉄 | 5 | |
| 総マンガン | 5 | |
| PCB | 0.01 | |
| テトラクロロエチレン | 0.005 | |
| トリクロロエチレン | 0.02 | |
| 有機リン化合物 | 0.1 | |
| ダイオキシン類 | - | |

pHは単位なし、強熱減量は%、ダイオキシン類はpg-TEQ/g・dry、
その他はmg/kg・dryである。

報告年月日：平成 年 月 日

作業環境測定結果報告書

測定者所属名・氏名() 報告先担当者名()
調査年月日：平成 年 月 日 (天候：)

1. ガス検知管による測定

| 調査地点 | | | | 基準値 |
|--------------------|------|------|------|--------|
| 調査時刻 | 時 分～ | 時 分～ | 時 分～ | |
| ベンゼン(ppm) | | | | 1 未満 |
| トリクロエチレン(ppm) | | | | 50 未満 |
| 1,1,1-トリクロエタン(ppm) | | | | 200 未満 |
| 酢酸エチル(ppm) | | | | 200 未満 |
| アセトアルデヒド(ppm) | | | | 50 未満 |
| 水素(%) | | | | 0.5 未満 |
| 作業の内容等 | | | | |

2. ガス検知器による測定

| 調査地点 | | | | 基準値 |
|-------------|-----|-----|-----|---------------------|
| 調査時刻 | 時 分 | 時 分 | 時 分 | |
| 酸素濃度(%) | | | | 18 以上 |
| メタンガス(%LEL) | | | | 0.5% 未満 (10%LEL) |
| 一酸化炭素(ppm) | | | | 50 未満 |
| 硫化水素(ppm) | | | | 5 未満 |
| 作業の内容等 | | | | |

3. デジタル粉じん計による測定

| 調査地点 | | | | 基準値 |
|-------------------------|------|------|------|--------|
| 調査時刻 | 時 分～ | 時 分～ | 時 分～ | |
| 粉じん(mg/m ³) | | | | 1.7 未満 |
| 作業の内容等 | | | | |

地下水観測井水位記録簿

様式15-2

| 測定地点 | 区分 | 管径mm | T P (m) | GL (m) | 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 |
|---------|---------------------|----------|---------|--------|--------|-----|-----|-----|
| 観測井・北海岸 | C1北 | 沖積層 | 50 | 7.28 | -16.04 | | | |
| | C1南 | 花崗岩層 | 50 | 7.03 | -29.73 | | | |
| | DE1 | 花崗岩層 | 50 | 6.32 | -60.00 | | | |
| | F1東 | 花崗岩層 | 50 | 6.80 | -36.94 | | | |
| | F1西 | 沖積層 | 50 | 6.44 | -22.54 | | | |
| | F1 | 沖積層 | 50 | 6.32 | -8.61 | | | |
| | F1-BA | 廃棄物層 | 200 | 6.93 | -3.87 | | | |
| 観測井・場内 | C3- BE 北 | 沖積層 | 50 | 11.81 | -15.15 | | | |
| | C3南 | 花崗岩層 | 50 | 11.81 | -23.64 | | | |
| | C3-BA | 廃棄物層 | 200 | 12.06 | -8.30 | | | |
| | D2-BE | 沖積層 | 200 | 13.05 | -8.75 | | | |
| | E2-BE | 沖積層 | 200 | 12.78 | -8.89 | | | |
| | E3-BE | 沖積層 | 200 | 11.85 | -8.91 | | | |
| | F3- BE 北 | 沖積層 | 50 | 15.50 | -24.70 | | | |
| | F3南 | 花崗岩層 | 50 | 15.40 | -17.33 | | | |
| | G1-BE | 沖積層 | 200 | 13.21 | -9.60 | | | |
| | H4-BE | 沖積層 | 200 | 13.00 | -6.86 | | | |
| 観測井・新設 | CD4-B0 | 廃棄物層 | 65 | 7.66 | -6.44 | | | |
| | D3-B0 | 廃棄物層 | 65 | 8.14 | -7.54 | | | |
| | D4-B0 | 廃棄物層 | 65 | 8.02 | -4.82 | | | |
| | DE45-B0 | 廃棄物層 | 65 | 2.13 | -0.42 | | | |
| | E4-B0 | 廃棄物層 | 65 | 7.50 | -5.75 | | | |
| | E5-B0 | 廃棄物層 | 65 | 8.37 | -6.05 | | | |
| | F3-B0 | 廃棄物層 | 65 | 12.52 | -10.67 | | | |
| 西海岸 | A3 | 花崗岩層 | 50 | 9.80 | -10.70 | | | |
| | B5 | 花崗岩層 | 50 | 9.20 | -11.94 | | | |
| 場外 | K6 | 花崗岩層 | 50 | 7.98 | -10.40 | | | |
| 北 | 揚水人孔 | No.2 (中) | — | 6.44 | -7.92 | | | |
| 場内 | 浸透トレンチ | E 2 付近 | — | — | -3.60 | | | |
| 西 | 沈砂池No.1 | 水位 | — | 2.00 | -1.0 | | | |
| | | pH | — | — | — | | | |
| | | UV | — | — | — | | | |
| | 沈砂池No.2 | 水位 | — | 2.00 | -1.5 | | | |
| 公用車走行距離 | | | | | | | | |
| 測定者氏名 | | | | | | | | |

注) TP : 観測井は管頂上の高さ、その他は地上面の高さ

GL: 観測井は管頂上から管底までの深さ、その他は地上面から底までの深さ

F1西GL (m)=水位計データ(m)-6.44m

様式17

ひ や り ・ ハ ッ ト 報 告 書

連 絡 日 時 平 成 年 月 日 (時 分)

| | | | | |
|-------------|--------------------|---|----------|--|
| 発生場所 | 豊島 | ○掘削現場 ○中間保管・梱包施設 ○高度排水処理施設 ○陸上輸送施設 ○専用棧橋 ○その他() | | |
| | 直島 | ○中間処理施設 ○専用棧橋 ○その他() | | |
| | その他 | ○海上輸送船 ○その他 | | |
| 発生日時 | 年 月 日 | 作成者 | 所属 氏名 | |
| 時 分 | | | | |
| 内 容 原 因 | | | | |
| 再発防止の 対応 | | | | |
| 備 考 | (平成 年 月 日の工程会議で周知) | | | |

様式17

ひやり・ハット報告書(小規模事故)

連絡日時 平成 年 月 日(時 分)

| | | | | |
|-------------|--------------------|---|----------|--|
| 発生場所 | 豊島 | ○掘削現場 ○中間保管・梱包施設 ○高度排水処理施設 ○陸上輸送施設 ○専用棧橋 ○その他() | | |
| | 直島 | ○中間処理施設 ○専用棧橋 ○その他() | | |
| | その他 | ○海上輸送船 ○その他 | | |
| 発生日時 | 年 月 日 | 作成者 | 所属 氏名 | |
| 時 分 | | | | |
| 内 容 原 因 | | | | |
| 再発防止の 対応 | | | | |
| 備 考 | (平成 年 月 日の工程会議で周知) | | | |

ひやり、ハット事例集

①掘削作業現場

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

②中間保管・梱包施設

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

③特殊前処理物処理施設

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

④陸上・海上輸送

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

⑤高度排水処理施設

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

⑥中間処理施設

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

⑦その他

| 施設名等 | 日時 | 内容 | 再発防止の対応 |
|------|----|----|---------|
| | | | |

様式19-1

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
| | | | | |

豊島廃棄物等処理事業 情報表示システム用 作業日報

(豊島情報/高度排水処理施設分)

平成 年 月 日 () 更新分

| | |
|----------------|---------------------|
| 高度排水処理施設 | |
| 調整槽貯留量(本日分) | t (時 分計測) |
| トレンチへの還流量(前日分) | t |
| 北井戸 | |
| 調整槽への受入量 | t (前日 9時30分～ 9時30分) |
| 掘削現場(東トレンチ)還流量 | t (前日 9時30分～ 9時30分) |
| 西井戸 | |
| 稼動状況(前日分) | 稼動 ・ 停止 |
| 導水量(前日分) | t |
| 水位(本日分) | TP+ m (時 分計測) |

日報記載者

様式19-2-1

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
| | | | | |

豊島廃棄物等処理事業 情報表示システム用 作業日報

(豊島情報/掘削・運搬作業分)

平成 年 月 日 () 更新分

| | |
|-----------|---|
| 掘削・運搬 | |
| 作業状況(本日分) | 掘削 約 m ³ 混合・運搬 約 t (混合量) 生石灰 t, 炭酸カルシウム t 養生・作業なし <その他の作業> |
| 前日実績(前日分) | 掘削 約 m ³ 混合・運搬 約 t (混合量) 生石灰 t, 炭酸カルシウム t 養生・作業なし <その他の作業> |

日報記載者

様式19-2-2

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
| | | | | |

豊島廃棄物等処理事業 情報表示システム用 作業日報

(海上輸送情報/輸送業務分)

平成 年 月 日 () 更新分

| | |
|---------------------|----------------------|
| 海上輸送 | |
| 作業状況 (本日分) | 運航あり ・ 運航なし ・ 欠航 |
| 風速 | 13m/s未満 ・ 13m/s以上 |
| 波高 | 0.8m未満 ・ 0.8m以上 |
| 視程 | 1,000mより大 ・ 1,000m以下 |
| 熔融物輸送量 (前日分) | (輸送なし) t |
| 熔融不要物輸送量 (前日分) | (輸送なし) t |
| 熔融不要物(仮置土)輸送量 (前日分) | (輸送なし) t |

日報記載者

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |

業 務 日 誌

| | | |
|--|--|--|
| | | |
| | | |

平成 年 月 日()

| 本日の運転状況 | 1号溶融炉 | | | | | 前日の運転状況 | 1号溶融炉 | | | | |
|---------|-----------|------|-----|----|---------|---------|-----------|----|----|----|----|
| | 2号溶融炉 | | | | | | 2号溶融炉 | | | | |
| | ロータリーキルン | | | | | | ロータリーキルン | | | | |
| | 前処理設備 | | | | | | 前処理設備 | | | | |
| | スラグ破碎設備 | | | | | | スラグ破碎設備 | | | | |
| | スラリー化飛灰設備 | | | | | | スラリー化飛灰設備 | | | | |
| | 停止 | 立上 | 運転 | 立下 | 点検 | | 停止 | 立上 | 運転 | 立下 | 点検 |
| 勤務状況 | 所長 | | 副所長 | | ●1直 ◎2直 | | | | | | |
| | 直勤 | 1班 | 1直 | 2直 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 2班 | 1直 | 2直 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 3班 | 1直 | 2直 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 4班 | 1直 | 2直 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 日勤 | 整備班 | | | | | | | | | |
| | | 前処理班 | | | | | | | | | |
| | | 分析班 | | | | | | | 合計 | 名 | |
| | 本日の作業予定 | | | | | | | | | | |
| | 前日の作業実績 | | | | | | | | | | |

様式21

検査結果報告書

提出：平成 年 月 日

| | | | |
|------------------|--|----------------|---|
| 検査対象業務 | | 検査者 職・氏名 | 印 |
| 書類審査・実地検査 の区分 | | 受検者代表 所属・氏名 | |
| 検査の内容 | | | |
| 指摘事項 | | | |
| 指摘に対する対応 | | | |

廃棄物対策課提出期限：毎月 10 日
適宜、参考資料等を添付すること